

第8回ITS地域交流会 in 中国地方2015
～ 交通の利便性向上による街や地域の活性化を考える ～

地域の創生に向け、街は、交通は、どうあるべきか？

IT/ITS、地域公共交通、超小型モビリティ、 地域における小さな拠点、交通まちづくり の専門家が大集結！

講演タイトルと講師

1	官民ITS構想・ロードマップ2015とIT利活用の促進に向けて	内閣官房 情報通信技術(IT)総合戦略室 参事官補佐	内藤 博道
2	高齢者や交通弱者の足となる新モビリティ	広島大学 大学院 国際協力研究科 教授	藤原 章正
3	地域公共交通維持と地域活性化について	一般財団法人 地域公共交通総合研究所 理事長	小嶋 光信
4	『小さな拠点』がつなぐ新しい交通・仕事・定住のあり方	島根県 中山間地域研究センター 研究統括監 島根県立大学 連携大学院 教授	藤山 浩
モデレータ			
		岡山大学地域総合研究センター 副センター長 教授 一般財団法人 地域公共交通総合研究所 理事	三村 聡

グループディスカッションについて

ITS地域交流会の特徴は、講師と参加者が一体となって行う「グループディスカッション」。参加者同士、講師やIT/ITSの専門家と同じテーブルに座り、地域の交通や移動の課題や、参加者の地域それぞれの取組み状況、解決に向けたアイデアなどを「個人」として自由に発言いただけます。

共通の課題を持つ人を知り、講師との質疑応答で解決の糸口を得るきっかけや、頼りになりそうな地元の人、事業者を知り、次へのアクションが見えてきたら大収穫！

第8回 ITS地域交流会 in 中国地方2015

～ 交通の利便性向上による街や地域の活性化を考える ～



開催日時 2015年 9月 18日(金) 13:00～17:15
開催場所 サテライトキャンパスひろしま(広島県民文化センター5階) 大講義室
主催 特定非営利活動法人 ITS Japan
共催 中国経済連合会(中国ITS研究会事務局)

※プログラムは予告なく変更する場合があります

参加者: 中国地方の市町村でまちづくりや都市・交通政策等を担当されている方、
ITS/ICTによる交通まちづくりに関心がある中国ITS研究会のメンバー、等

定員 70名
参加無料

- | | | |
|--------|---|---------------|
| ■受付 | | 12:45～ |
| ■開会 | | 13:00 |
| 開会挨拶 | 特定非営利活動法人 ITS Japan 常務理事 | 大月 誠 |
| ■第I部 | 講演/取り組み紹介 | 13:15- 15:00 |
| | 「官民ITS構想・ロードマップ2015とIT利活用の促進に向けて」
内閣官房 情報通信技術(IT)総合戦略室 参事官補佐 | 内藤 博道 |
| | 「高齢者や交通弱者の足となる新モビリティ」
広島大学大学院 国際協力研究科 教授 | 藤原 章正 |
| | 「地域公共交通維持と地域活性化について」
一般財団法人地域公共交通総合研究所 理事長 | 小嶋 光信 |
| | 「『小さな拠点』がつながる新しい交通・仕事・定住のあり方」
島根県中山間地域研究センター 研究統括監
島根県立大学連携大学院 教授 | 藤山 浩 |
| ■休憩 | | 15:00 - 15:15 |
| ■第II部 | ディスカッション
～移動しやすいまちづくりから始める地域の創生～ | 15:15 - 17:00 |
| | 進行、モデレータ
岡山大学 地域総合研究センター 副センター長 教授
一般財団法人地域公共交通総合研究所 理事 | 三村 聡 |
| | グループディスカッション(前半)
※ 講演内容や事例紹介、地域の交通課題について、参加者同士で議論 | |
| | パネルディスカッション、全体ディスカッション(後半)
※ 登壇者や他の参加者との討議、質疑応答 | |
| ■閉会 | | 17:00- 17:10 |
| ■情報交換会 | (会場は参加希望者に後日連絡) | 17:45 - 19:30 |

「サテライトキャンパスひろしま」アクセスマップ

会場へは、どうぞ公共交通をご利用下さい！



交通アクセス

- ① JR 広島駅 より 路面電車で約20分、バスで15分、クルマで15分
路面電車（広島電鉄）
 - ◆広島港行 「本通り」下車，徒歩約5分
 - ◆西広島行，江波行，宮島行 「紙屋町西」下車，徒歩約3分
- ② 広島バスセンターから 徒歩 約3分
- ③ 広島空港から リムジンバス（広島バスセンター行） 約60分

サテライトキャンパスひろしま（広島県民文化センター5階）

〒730-0051 広島市中区大手町1丁目5-3

※エディオン本館から南へ約100m

TEL : 082-258-3131 FAX : 082-258-3010

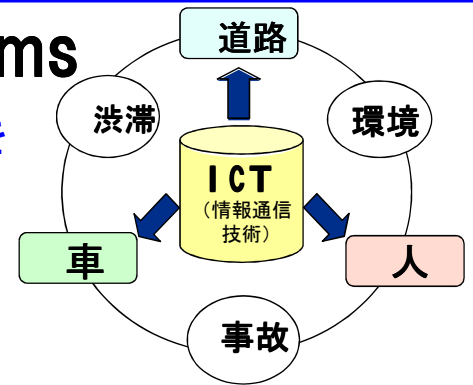
<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/satellite/accessmap.html>

(参考)ITS/ICTを活用して魅力ある地域を実現する「地域ITS」の活動とは？

ITS : Intelligent Transport Systems

情報通信技術や電子制御技術を活用して交通の諸問題を解決するとともに、生活の質的向上と経済発展を促進

- ・安全/安心 : 交通事故ゼロ社会、世界一安全な道路交通社会
- ・環境/効率 : 渋滞ゼロ社会、CO2排出量削減目標の達成
- ・快適/利便 : 世界一快適/便利な移動交通社会



進化するITS/ICT

★オープンなプラットフォームの活用



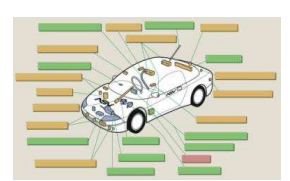
交通の問題を解決してきたITSシステム



1. カーナビゲーション



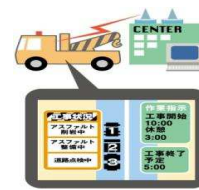
2. ETC



3. 安全運転支援



4. 交通管制



5. 道路管理



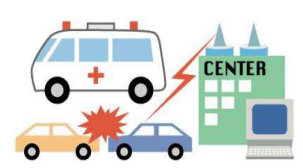
6. 公共交通運行管理



7. 商用車運行管理



8. 歩行者支援



9. 緊急車両管理

地域ITSのありたい姿



ITS/ICT技術を活用し、環境、福祉、まちづくり、防災の視点で地域経済を活性化

地域を支えるモビリティの課題

地域の共通課題 (高齢化、少子化、財政難等)

ITS/ICT技術の活用

環境の視点

- 施策の例
- ・環境に配慮された公共交通 (HV、EV)
 - ・P & R、低炭素な移動手段 (歩行者、自転車など)
 - ・エネルギーマネジメント

社会環境の変化

まちづくりの視点

- 施策の例
- ・歩行者に配慮した安心安全な道路、まち
 - ・高齢者も働けるまち
 - ・マルチモーダルな交通手段確保

インターネット環境の定着

魅力あるまち

モバイルデバイスの発展

福祉の視点

- 施策の例
- ・高齢者モビリティの確保 (病院、買い物など)
 - ・いつでもどこでもオンデマンド (バス、タクシー)
 - ・福祉施策と連動した料金体系

地域経済の活性化

防災・減災の視点

- 施策の例
- ・防災情報の整備、共有化、システム化
 - ・地域住民、観光客への情報提供
 - ・近隣自治体との広域連携 (相互利用、情報交換)

総合的交通体系の整備

地域ITSの目指すところ

地域それぞれが考えて選択した固有の施策を実施し、活力ある魅力ある地域を実現

地方の暮らしの維持は喫緊の課題

★地域の共通課題

